

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に
本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
WEB取説を
ご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は「死亡または重症を負う恐れがある」内容です。



この表示の欄は、「軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

！警告（製品に係る安全事項）



禁止

本機は、除雪をする機械です。指定された用途以外には使用しないでください。

改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。

正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。

未成年者の単独使用は禁止です。未成年者が使用する場合は保護者の監督下で作業してください。

成人でも、操作の仕方がよく分からぬ場合は、独自の使用をしないでください。

運転中は、回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻き込まれ、重大な事故の恐れがあります。



強制

始動前点検を実施してください。

本機をご使用になる前に、始動・停止の仕方を覚えてください。

可動部分の位置及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。

レバーハンドルを握っていないときは、オーガが回転していないことを確認してください。

使用中に異常音や異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

回転しているオーガに接触すると負傷または死亡する恐れがあります。

点検整備を行なう場合はバッテリパックを抜いてください。不意に始動すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

⚠警告 (製品に係る安全事項)

	運転中は絶対シュータやオーガハウジングを覗き込まないでください。		強制	破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
				修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故・怪我の原因になることがあります。

⚠注意 (製品に係る安全事項)

	指定したバッテリパック以外は使用しないでください。		強制	専用のバッテリパックを使用してください。
				使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
				部品交換は、純正部品を使用してください。
				定期点検整備を行ってください。
	安全保護装置であるガード及びカバーを取外して運転をしないでください。			長期保管する場合は、バッテリパックを満充電にし、6カ月に一度は満充電にしてください。
				屋内で、湿気の少ないところに保管してください。
				子供の手の届かない安全な場所に保管してください。
				ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱いの注意事項をよくご理解の上ご使用ください。

⚠警告 (作業に係る安全事項)

	身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。		強制	雪が降る前に運転区域内の木片、缶、ホース、線材、ロープ及びその他の異物等をすべて除去してください。
	夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。			ハンドルをしっかりと握り、正しい姿勢で作業をしてください。
	ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人やペットが入らないようにしてください。			建物、自動車及び破損の恐れがある建造物の周囲で除雪をするときは、それらの方向に排出された雪が当たらないようシュータの方向、シュータデフレクタの角度を調整して運転をしてください。
	運転区域には、作業者以外の人やペットを入れないでください。			停止中でも、オーガに触れないでください。怪我をする恐れがあります。
	人にシュータやシュータデフレクタを向けないでください。また、除雪機の前方に人を入れないでください。			適切な間隔で休憩をとってください。
	足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。			万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。

⚠警告（作業に係る安全事項）

 禁止	砂利道は石が飛び散るなど危険です。除雪しないでください。	 強制	移動するときは、オーガの回転を止めてください。
	雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ事があるので十分注意してください。		危険を感じたり、予測される場合も、必ず停止してください。
	オーガやシュータに顔や手足、衣服などを近づけないでください。		除雪部が異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかに停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、除雪機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ除雪機を再始動しないでください。
	傾斜面を横切って除雪しないでください。		オーガハウジングやシュータなどに詰まった雪を取除くときは、バッテリパックを取り外し、誤って始動しないようにしたうえで、雪かき棒を使って取除いてください。
	坂道での除雪や停車はしないでください。		滑りにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽、マスク、聴覚保護具などの作業に適した服装を心掛けてください。
	可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。		後方へ走行するときは、足元及び背後の障害物に十分注意し、転倒したり障害物に挟まれないように運転してください。
	20°を超える斜面では除雪しないでください。		除雪時は操作に集中し、特にバック時は、滑らないよう足元にご注意ください。
	急発進や急停止、速度を出しすぎる操作を避け、安全かつ落ち着いた動作で操作してください。		除雪機を輸送したり、使用しないとき、停止するときは、オーガハウジングを接地させてください。

⚠警告（バッテリパック、充電器に係る安全事項に係る安全事項）

 禁止	充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。	 強制	その他、詳細はご購入のバッテリパック、充電器の取扱説明書をご覧ください。
	必ず専用充電器で充電してください。自動車等の充電器を使用しないでください。		
	バッテリパック、充電器を分解しないでください。		
	バッテリパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の発生の恐れがあります。		
	濡れた手で充電器の電源プラグに触れないでください。		
	充電器やバッテリを湿気のある場所に置かないでください。		

★バッテリパック、充電器の取扱説明書を必ずお読みください。

リサイクル

	分別して収集してください。通常の家庭ごみと一緒に廃棄しないようにしてください。製品を交換する必要がある場合、または使用しなくなった場合は、家庭ごみと一緒に廃棄しないようにしてください。この製品を分別収集でできるようにしてください。
	使用済みの製品と梱包材を分別収集することで、材料をリサイクルして再び使用することができます。リサイクルされた材料の使用は環境汚染を防ぎ、原材料の必要量を減らします。
	耐用年数の終わりには、環境に配慮してバッテリを廃棄してください。バッテリには、お客様と環境にとって危険な物質が含まれています。リチウムイオン電池を使用する機器では、これらの材料を別々に取外して廃棄する必要がございます。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



梱包部品一覧

- ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
- 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
- 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

警告

部品が不足している場合は、入手するまで使用しないでください。

A. 本体	B. シュータ
C. シュータ用取付けネジ × 3	D. ハンドル取付用ネジとボルト × 4
E. 雪かき棒	F. 工具★ J-1 J-2 J-3
G. 充電器 (セット品のみ同梱) × 2	H. バッテリ 18V 6.0Ah (セット品のみ同梱) × 2

★印はサービス品です。予告なく同梱終了になる場合があります。ご了承ください。

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

主要諸元

モデル名	HG-STE1320-2
定格電圧	36V(MAX40V)
モーター出力	1300W
モーター	ブラシレスモーター
無負荷回転数	2100min ⁻¹ (回転 / 分)
走行	手押し式
除雪幅	約 508mm
除雪高	約 270mm
投雪方向	180°
投雪距離	約 1.5~10m
オーガ材質	鉄 + ゴム
シュータデフレクタ角度	48° ± 3°
防水等級	IPX4
オーガの幅	400mm
オーガの高さ	172mm
使用バッテリ	GP-MB18V6AHZ 18V 6.0Ah (リチウムイオンバッテリ) × 2 GP-MB18V8AHZ 18V 8.0Ah (リチウムイオンバッテリ) × 2
使用充電器	DQCH0502002000P01 × 2
充電時間	約 180 分
騒音値	71dB
本体重量(バッテリ含まず)	19kg
サイズ(幅×奥行×長さ)	約 552 × 1190 × 975mm

※1 新品バッテリパック (18V6.0Ah) を満充電にした場合。使用環境・状況やバッテリの状態により変わります。

◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

組立て

△注意

- 組立てを行うときは、必ずバッテリパックを取り外してください。
- 作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- 組立後は、すべての部品が確実に取付いていることを確認してください。

上ハンドルの取付け

下ハンドルに上ハンドルを取付けます。

△注意

ハンドルを取付ける際、ケーブルを強く引っ張ったりしないでください。破損の原因になります。

■使用工具：六角レンチ

- 上ハンドルを床に置いて、下ハンドルを回して、図のようになります。



- 下ハンドルにあるクランプを上ハンドル側に回して、ハンドルを固定します。



- 上ハンドルを下ハンドルの取付穴に挿込みます。



- 上ハンドルと下ハンドルの接合部の2つのネジ穴にハンドルの外側から付属の長いboltを通して、内側から短いネジを取付けて、手で仮締めします。



- ハンドル両方とも仮締めします。



- 左右のハンドル共に付属の六角レンチで本締めします。



ハンドルの取付けは完了です。



シーダーの取付け

■使用工具：プラスドライバー

- 1 本体のシーダー取付穴3ヵ所とシーダーの取付穴を合わせます。



- 2 ボルトで3ヵ所を仮留めします。



- 3 付属のプラスドライバーで3ヵ所均等に締付けます。



- 4 シーダー方向調整レバーを前後に動かして、シーダーが左右に動くか確認します。



準備

警告

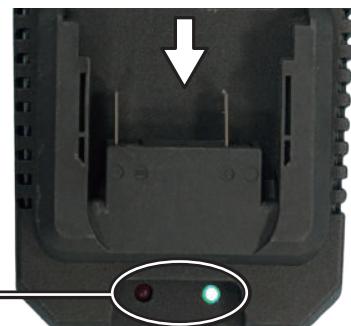
- ・バッテリパックの充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- ・必ず専用充電器で充電してください。自動車等の充電器を使用しないでください。
- ・バッテリパック、充電器を分解しないでください。
- ・バッテリパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の恐れがあります。
- ・使用時間が極端に短くなったバッテリパックは使用しないでください。
- ・周囲温度が10°C未満または40°C以上ではバッテリパックを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・バッテリパックまたは充電器が損傷している場合は、該当する機器を交換してください。
- ・バッテリパックの取付けまたは取外しを行う前に本機を停止し、モーターの回転が停止するまで待ってください。
- ・バッテリパックと充電器の取扱説明書を読んで理解してからご使用ください。

充電の仕方

お買い上げ時には満充電になっていませんので、ご使用前に必ず充電をしてください。充電器・バッテリパックの取扱説明書も併せてご覧ください。

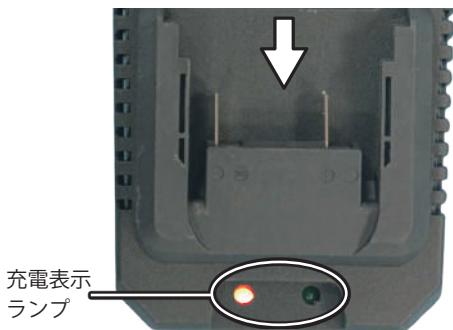
(本ガイドのバッテリはプロトタイプのため、形状に違いがあります。)

- 1 充電器の電源プラグをコンセントに挿込むと、右側の緑ランプが点灯します。



- 2 バッテリパックを充電器の挿入ガイドに沿って、一番奥まで入れます。充電器の充電表示ランプが「赤」に点灯し、充電を開始します。

※初めて使用する場合でも、挿入後すぐ「緑」点灯になる場合があります。その場合は、念のため手順5の方法で満充電かどうか確認してください。ランプが4つ点灯すれば、おおよそ65～100%の容量がありますので使用可能です。



3 充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。

充電時間は周囲温度やバッテリの状態(新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど)により変動します。

充電器の状態	赤ランプ	緑ランプ
コンセントに電源プラグを挿込む(スタンバイ)	消灯	点灯
充電中	点灯	消灯
充電完了	消灯	点灯

4 バッテリパックを引き抜き、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜きます。

5 念のため、満充電になっているかバッテリパックのインジケーターを確認します。ボタンを押して、ランプが4つ点灯すれば満充電です。



■バッテリ容量の目安

ランプ4つ点灯	65～100%
ランプ3つ点灯	50～65%
ランプ2つ点灯	35～50%
ランプ1つ点灯	10～35%
ランプ無点灯	0% ※すぐに充電が必要

※バッテリ残容量は、ご使用状況や気温等により、実際の残容量と異なる場合があります。

⚠ 注意

- ・満充電したバッテリを再度充電しないでください。
- ・長期間使用しない場合でも、6カ月に1回は充電をしてください。怠るとバッテリの寿命が短くなります。
- ・過放電を繰り返し行わないでください。(過放電：バッテリの容量が極端に少なくなつても更に使用し続けること)
- ・充電時間は、バッテリの状態や温度等により異なります。
- ・充電は、室温5～40°Cの範囲で行ってください。
- ・充電中に、バッテリパックや充電器が温かくなりますが異常ではありません。
- ・本機使用後は、速やかに充電を行ってください。
- ・長期間(3カ月以上)充電せずに放置しないでください。

バッテリパックの取付け

お買い上げ時は、バッテリパックは十分に充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

1 バッテリ挿入口カバーを開きます。



2 バッテリ挿入口の溝にバッテリパックを合わせ、スライドさせ挿込みます。バッテリパックは2個挿込みます。

※1個では動作しません。



3 「カチッ」と音がするまで挿込みます。



4 バッテリ挿入口カバーを閉じます。



バッテリパックの取外し

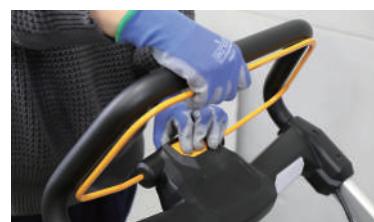
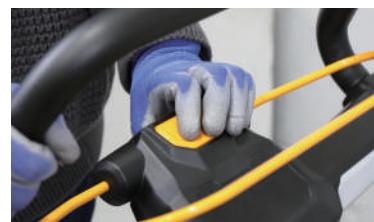
1 バッテリパックのリリースボタンを押しながら上に持ち上げて、取外します。



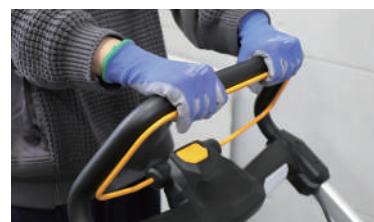
各部の取扱い

始動ボタン、レバーハンドル

- 1 左指で始動ボタンを押込みながら右手でレバーハンドルを握ると始動します。



- 2 モーターが回転する音がしたら始動ボタンを放し、左手でレバーハンドルを握り両手でハンドルをしっかりと握り、作業を開始します。



- 3 レバーハンドルを放すと止まります。



ロッドハンドル/シュータハンドル

左右の投雪方向を調節します。

- 1 シュータ方向調整レバーを前後に動かすことで、シュータが回転します。



シュータデフレクタ

投雪距離を調節します。

- 1 シュータデフレクタ角度調整ハンドルをつまみながら上下に動かすことで、投雪角度を調整できます。



雪かき棒

オーガやシュータに詰まった雪や付着した雪を取除くときに使用します。



運転操作の仕方

⚠ 警告

- ・身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・ご使用時は、使用者から 15m 以内は危険です。人やペットが入らないようにしてください。
- ・運転区域には、全ての人、幼児、子供、ペット等を入れないでください。
- ・人にシュータやシュータデフレクタを向けないでください。また、除雪機の前方に人を入れないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・砂利道は石が飛び出すなど危険です。除雪しないでください。
- ・雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ事があるので十分注意してください。
- ・オーガやシュータに顔や手足、衣服などを近づけないでください。
- ・傾斜面を横切って除雪しないでください。
- ・坂道での除雪や停車はしないでください。
- ・可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。
- ・急発進や急停止、速度を出しすぎる操作を避け、安全かつ落ち着いた動作で操作してください。

⚠ 警告

投雪方向の安全を確認してから、除雪作業を行ってください。

除雪作業の仕方

- 1 バッテリ挿入口カバーを開き、満充電にしたバッテリパックをセットします。



- 2 バッテリ挿入口カバーを閉じます。

- 3 シュータ方向調整レバーを操作し、投雪方向を調整します。



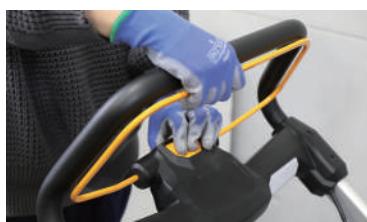
⚠ 注意

- ・ロッドハンドルを無理に回さないでください。内部ギヤが欠けたり、ギヤの丁数を超えて抜けてしまいます。
- ・シュータの動きが固いときは、無理に回さずに、シュータの可動部に潤滑油を塗布してください。

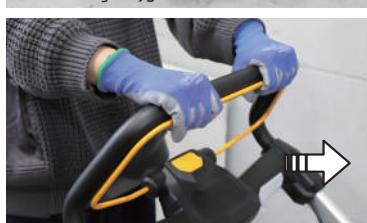
- 4 シュータデフレクタ角度調整ハンドルを操作し、投雪距離を調整します。



- 5 始動ボタンを押しながらハンドルレバーを握り、始動させるとオーガが回転します。



- 6 両手でハンドルをしっかりと握り、回転が安定したら、ゆっくり前進します。



⚠ 警告

 レバーハンドルを紐で縛ったり、クリップで固定したりしないでください。
大変危険です。

⚠ 警告

- ・雪が飛ばない場合は、雪の詰まりが考えられます。その場合はすぐに停止し、雪の詰まりを取り除いてください。
- ・モーター音がいつもと違う場合は、モーターに負荷がかかっています。そのまま使用を続けるとベルトの破損、故障の原因になります。

上手な除雪の仕方

■雪が降ったらその日のうちに

日をおくと、雪が固まったり、凍つたりし、除雪ができません。新雪のうちに除雪をするのがコツです。

■凍った雪は除雪しない

凍った雪、固まつた雪、踏み固められた雪は除雪できません。

■除雪するスピードはゆっくり

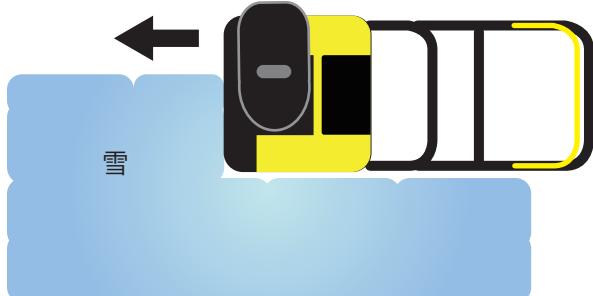
早すぎると雪が詰まりやすくなります。

除雪作業は、普通に歩く速度より「ゆっくり」行うのがコツです。走行速度が速すぎると、オーガハウジングに雪がいっぱいになり、投雪が間に合わず雪が詰まってしまいます。

①詰まりそうになったら一旦後進し、モーターの回転が安定してから前進することで、雪を詰まらせずに除雪できます。

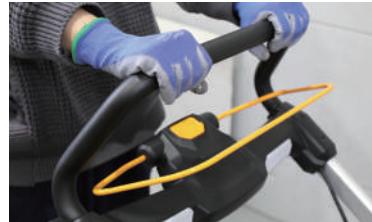


②オーガハウジングにかかる雪幅を狭くすると、除雪しやすくなります。



除雪作業の終了

1 レバーハンドルを放すと止まります。



2 バッテリパックを抜取ります。

3 作業終了後は、本体に付着した雪を取除き拭取ってください。特にオーガやオーガハウジング内、シーティには、多くの雪や泥などが付着しますので、エアツール等で付着物を吹き飛ばし、布で拭取ってください。

△注意

- 雪や水分が付着したままにすると凍結し、次回使用するときにすぐ使えなくなります。
- 屋外に保管しないでください。
- 凍結、劣化により故障や本機の寿命を短くする恐れがあります。
- 水洗いは、絶対に行わないでください。故障の原因になります。
- プラスチック製部品やハンドルの清掃には、強力な洗剤や溶剤を使用しないでください。
- アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。

4 ネジの緩み、破損部分がないか確認します。

5 子供が近づかない、清潔で乾燥した場所で保管してください。

6 バッテリパックは、次回の作業に備え、充電します。長期間(6ヶ月以上)使用しない場合は、バッテリパックを充電してから保管してください。

移動の仕方

1 レバーハンドルから手を放します。

2 ハンドルを押し下げ、オーガハウジングを浮かせた状態にします。

3 そのまま手押します。



運搬の仕方

1 バッテリパックを抜取ります。

2 必ずシュータデフレクタ角度調整ハンドルを持って運搬をしてください。



除雪中に減速、停止したら

バッテリの消耗、除雪速度が早すぎる、異物や紐などの絡まり、詰まりが考えられます。

1 バッテリの消耗の場合は、満充電のバッテリパックに交換します。

⚠ 注意

- ・減速を感じたら、レバーハンドルを放し、バッテリパックを取り外し、充電をするか予備のバッテリに交換してください。
- ・そのまま使い続けると過放電になり、過放電を繰り返すと、バッテリの寿命が短くなります。
- ・連続運転をする場合は本機を15分程度休ませてください。

2 除雪速度が早すぎると、処理が追いつかずにならざりやすくなります。減速を感じたら、一旦後進し、回転が安定したらまた前進をすると解消する場合があります。



3 異物や紐などが絡まっていたら、バッテリパックを取り外し、異物を取除きます。

4 シュータ内に雪が詰まっている可能性があります。こまめに確認するようにしてください。

※バッテリパックが挿入されている状態で、シュータを覗き込まないでください。

⚠ 注意

詰まりを放置したまま使用を続けると、ベルトの破損、故障の原因になります。

雪が飛ばない

■雪が詰まっている

シュータから雪が飛ばない場合は、オガハウジングやシュータ内に雪が詰まっている場合がほとんどです。その場合は、本機前を「浮かせ、戻す」を繰り返すことで詰まった雪が下に落ち再開ができます。

それでも、飛ばない場合は、レバーハンドルから手を放し停止させ、バッテリパックを抜いてから、詰まった雪を雪かき棒などで取除きます。



シーズンが終了したら

1 バッテリパックを本体から抜取り、充電器で満充電にし、本体に挿込まずに保管してください。

2 本体のお手入れをし、湿気の少ない安全な場所に保管してください。

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。
商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- 保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- 本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- 本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- （1）純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- （2）保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- （3）一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- （4）取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- （5）示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- （6）弊社が認めていない改造をされたもの
- （7）地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- （8）注意を怠った結果に起きたもの
- （9）薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- （10）使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- （11）機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- （12）弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- （13）使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
- （14）保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- （15）商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- 動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- 部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- 仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- 仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- 無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
- また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
- 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 - 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 - 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 - 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 - 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。



〒370-0603

群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

ハイガー オフィシャル | 検索

<https://haige.jp/>